

# ワールドビーチアスレティックス（ビーチ陸上競技連盟）規則

## 総則

ビーチ陸上競技は砂浜で行なう陸上競技であり、原則ワールドアスレティックス（以下WA）が定める陸上競技規則に順じて競技を行う。但し、砂浜という環境等がある為、別途競技規則を定める。

ワールドビーチアスレティックス・ビーチ陸上競技連盟（以下WbA）が管理する競技会において、WbAが定める規則はWAの定める規則よりも優先される。

WAの定める規則には日本陸上競技連盟が定める規則は含まれない。

WbAの規則はWAの規則に準ずる為、規則はWA規則に対比する形で記載することとする。

## 一般的に適用される定義（Generally Applicable Definitions）

### ビーチ陸上競技

陸上競技規則および規程で定義されている陸上競技というスポーツの一種でビーチ（砂浜）にて実施される。

### ワールドビーチアスレティックス（ビーチ陸上競技連盟）

ビーチ陸上競技を規則化し、競技会を統括する団体である。

# 競技会規則（Competition Rules：CR）

## 競技会規則・第1部 総則

### CR 1. 競技会の開催認可

1ba1. ワールドビーチアスレティックス・ビーチ陸上競技連盟（以下 WbA）は、加盟団体と協力して、全てのビーチ陸上競技を指導・管理する責任を有する。

1ba2. WbA により承認された加盟団体は、ビーチ陸上競技の競技会を開催することができる

### 第2部 役員

2ba1. ビーチ陸上競技の役員は、別途競技会にて適切な役員を配置する

### 第3部 世界記録と日本記録

31b1 WbA はビーチ陸上競技の世界記録と日本記録を管理する

31b2 WbA が承認する世界記録の種類は以下の通りである

31b2.1 世界記録

31b2.2 世界記録B

31b2.3 U20 世界記録

31b2.4 U20 世界記録B

31b22.1 記録は WbA に承認された会場で達成されたものでなければならない

31b22.2 スタートとフィニッシュの地点間の標高の減少は認めない。スタート及びフィニッシュは少なくとも最も内側のレーン、中間点、最も外側のレーンについて計測しなければならない。ただし、2 c m は許容範囲とする。

31b22.3 世界記録B 及び U20 世界記録については風速の計測は必要としない

31b22.4 世界記録が世界記録B を上回った場合、U20 世界記録が U20 世界記録B を上回った場合は、B に該当する記録を更新する

CR 32. 世界記録と U20 世界記録として公認される種目

32b1 WbA は次の種目の記録を管理する

50m 60m 100m 200m 800m 1500m 1600m 4x50mR 4x200mR 走り幅跳び 三段跳び

## 競技規則（Technical Rules：TR）第1部 総則

### TRb1. 総則

WbA 競技会は WbA の定める規則に従って行わなければならない

### TRb2. 競技場

走路は砂地でなければならない。砂地とは、綺麗に均した砂地に、重さ 4kg の砲丸を 76.2cm 以下の高さから自然落下させた際に、25mm(1 インチ) 以上の深さの跡が残る砂でできた場所である。このチェックは少なくともスタート地点からフィニッシュ地点に至る、一番内側及び外側の地点で少なくとも 50m 毎に計測し、不適合な箇所が無いことを写真撮影して残さなければならない。競技場はごく一部でも砂地でない地点があってはならない。

### TR5. 服装、競技用靴、アスリートビブス

5b.1 競技者は清潔で、会場で不快に思われないようにデザインされた服装を着用しなければならない。また、審判員の判定を妨げるような服装を着用してはならない。

### 5b.2 競技者は裸足で競技しなければならない

靴をはじめ、靴下の類を含め、着用してはならない。ただし、WbA により承認されたガーゼ等を足を保護する目的で使用することができる。

5b.7 競技者は個々を識別するためのナンバー（アスリートビブス）をつけなければならない。ナンバーは、一部を砂浜に落としても危険にならないように、安全ピンなどの金属、プラスチック等の留め具を使用してはならない。ナンバーの形や仕様は競技会により定めることとし、明示できる形であれば、肌等に書き込む形でも良い。

## 第2部 トラック競技

### TRb14 トラックの計測

14b.1 標準的なトラックの長さは200mとする。トラックは6箇所以上のポイントで構成され、必ず左回りに円を描くような位置関係で配置させなければならない。ポイントは競技者が接触しても安全な素材でできたもので作製され、20m以上離れた距離から目視できるものでなければならない。

14b.2 計測はポイントの最も外側の地点同士を結んだ直線の外側200mmを計測地点として計測されなければならない。

14b.3 100mまでのレースは完全な直走路で実施され、各競技者はポイントで区切られた幅1220mm(+/-10mm)のレーンを走らなければならない。

14b.4 直走路の長さは距離に距離の1/2000を足した長さで計測されることとする。

14b.5 直走路を含めたトラックの横方向への傾斜は1/10を超えないこととする。このことは少なくとも20m毎に計測されなければならない。

14b.6 直線で行なわれるトラックは走る方向への傾斜は認められない。ただし、2cmは許容範囲とする。

14b.7 トラックの計測は、その国の計測機関にて承認された有資格者、もしくはWbAにて公式に認定された計測員によって計測されなければならない。

### TR15 スタートライン・ブロック

15b.1 スタートラインブロックは使用してはならない。

### TR16 スタート

16b.1 スタートラインはロープ等にて明確に明示しなければならない。

16b.3 スタート時、選手は両手や膝を地面につける必要はない。

### TR17 レース

17b.8 風速は計測しなくても良いが、その記録は、世界記録及びU20世界記録の認定の

対象外とする

TR18 フィニッシュ

18b.1 フィニッシュは両サイドに旗などの目標物を立てて示す。

TR19 計時と写真判定

19b.1 公式の掲示方法は、写真判定システムによる全自動計時のみを認める。

TR24 リレー競走

24b.3 テイクオーバーゾーンは 20m とし、ゾーンの間接点を基準点とする。テイクオーバーゾーンは両サイドに旗などの目標物を立てて示す。

## 競技規則・第3部 フィールド競技

### TR25 フィールド競技

25b.3 マーカーは使用してはならない

### 29b.3 踏切板

踏切板は使用しない。踏切基準線はロープ等にて明確に明示しなければならない。選手には両サイドに旗などの目標物を立てて示す。

ビーチ陸上競技連盟制定

v1.00(2024.10.01)

v1.01(2024.10.15)